

**(5) カリキュラム企画運営会議****① 設置の趣旨（目的）及び組織****ア 組織設置の趣旨（目的）**

カリキュラム企画運営会議は、学校教育学部及び学校教育研究科の教育課程の編成等に関して、改善・充実を図ることを目的とし、教育研究評議会に設置されている。

**イ 組織の構成及び構成員等**

カリキュラム企画運営会議は、①学長が指名した副学長、②教務委員会委員長、③教育実習委員会委員長、④学校実習委員会委員長、⑤ファカルティ・ディベロップメント委員会委員長、⑥教育支援高度化専攻のコース長、⑦教育実践高度化専攻の各領域の領域長、⑧学校教育実践研究センター長、⑨国際交流推進センター長、⑩学校実習・ボランティア支援室長、⑪教育支援課長、⑫学校実習課長の22人で構成されている。

**② 運営・活動の状況****ア 委員会等の開催状況**

令和4年度においては、カリキュラム企画運営会議を5回開催した。

**イ 審議された主な事項**

- i) 都道府県等教育委員会と上越教育大学との連携協議会
- ii) 令和5年度入学者に係る教育課程の一部変更及び卒業要件単位数等の変更
- iii) 令和5年度教育課程の編成等に関する取扱い
- iv) 学部・大学院5年一貫教育プログラム
- v) 令和5年度授業時間割の編成方針
- vi) 令和5年度入学者に係る教育課程の一部変更
- vii) 大学設置基準改正に伴う学則等の一部改正
- viii) 令和5年度入学者に係る開設授業科目の一部変更
- ix) 学部履修規程、大学院学校教育研究科履修規程及び教育職員免許取得プログラム履修取扱細則の一部改正
- x) 上越教育大学大学院学校教育研究科専門職学位課程における教職大学院1年制プログラム実施細則の一部改正
- xi) 令和4年度「教育の成果・効果に関する調査」の実施
- xii) カリキュラム企画運営会議の廃止

**ウ 重点的に取り組んだ課題や改善事項及び前年度の検討課題への取組状況等**

- i) 学部・大学院5年一貫教育プログラムの検討  
学部4年と大学院1年の5年間で学士と教職修士の学位及び専修免が取得できる「学部・大学院5年一貫教育プログラム」を検討した。
- ii) 多様な教員人材育成修学プログラム用の授業科目の運営  
多様な教員人材育成修学プログラムの授業科目を、秋田公立美術大学と共同で運営した。プログラム履修者はいなかったが、秋田公立美術大学でのガイダンス等を実施した。

iii) 大学設置基準改正への対応

大学設置基準が、令和4年10月1日から改正・施行されたため、本学学則・履修規程等の改正を行った。

**③ 優れた点及び今後の検討課題等**

**ア 優れた点**

i) 大学設置基準の改正に対応し、本学学則・履修規程等の改正を行った。

**イ 今後の検討課題**

i) カリキュラム企画運営会議は令和4年度末で廃止となったため、検討課題無し。